

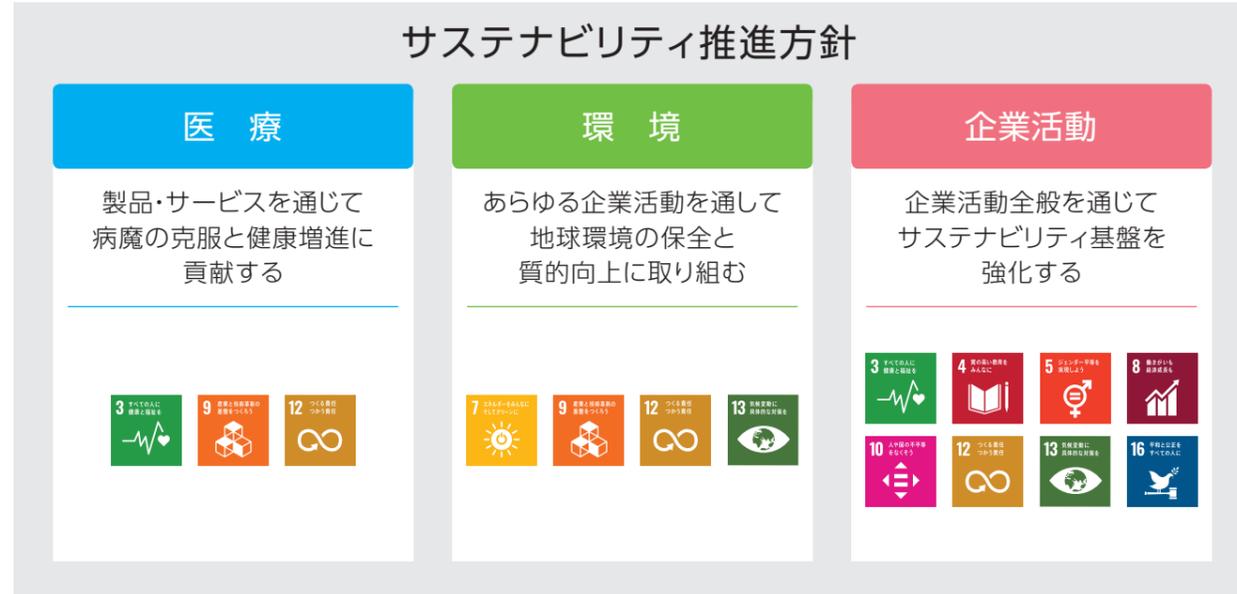
## ESGサマリー

日本光電は、医療機器専門メーカーとして事業活動を通じて、病魔の克服と健康増進をはじめとする様々な社会課題の解決に挑戦し、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します。

### ●サステナビリティ推進方針

日本光電では、持続可能な社会づくりに貢献し、企業価値を高めるためには、事業を通じた社会課題の解決が重要であると考え、サステナビリティを推進しています。現在、「医

療」「環境」「企業活動」の3つの分野でマテリアリティの検討を進めており、次期中期経営計画に織り込むことで、日々の事業活動を通じて課題解決に取り組めます。



### ●国連グローバル・コンパクトに参加

日本光電は2015年7月に国連グローバル・コンパクトに署名しました。国連グローバル・コンパクトの「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野10原則に則った企業活動を行うことで、社会から信頼され、持続可能な社会づくりに貢献する企業であり続けることを目指します。



### ●外部評価

#### FTSE4Good Index Series

「FTSE4Good Index Series」は、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが開発したインデックスです。環境、社会、ガバナンス(ESG)の実践を示す企業のパフォーマンスを測定するように設計されています。

日本光電は、FTSE Russell ESG評価の基準に従って評価され、「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に、2017年から4年連続で選定されました。



#### MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数

「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」は、MSCIが開発したインデックスの一つで、環境、社会、ガバナンス(ESG)評価に優れた企業を選別して構成される、ESG総合型指数です。

日本光電は、「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に、2017年から4年連続で選定されました。

#### 2020 CONSTITUENT MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数

## ステークホルダー・エンゲージメント

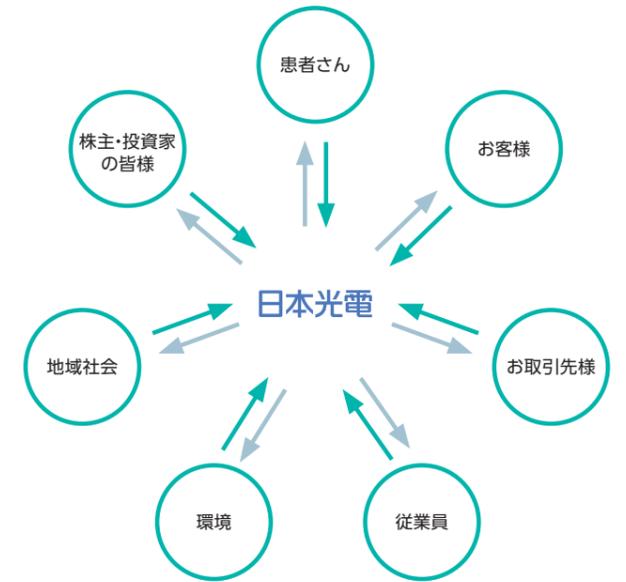
日本光電は、全てのステークホルダーを重視した経営を行っています。ステークホルダーの皆様と積極的にコミュニケーションを図り、健全な関係の維持、発展に努めています。

### ●企業としての成長・信頼の確立

日本光電では、サステナビリティへの取り組みを計画・推進するにあたり、お客様、株主様、お取引先様、地域社会、従業員など全てのステークホルダーの皆様との調和を基本としています。製品の開発・生産・販売、アフターサービス、財務体質や人材育成など全ての面で、ステークホルダーの皆様から認められるよう企業として成長し、信頼の確立に取り組めます。事業活動を通じた社会貢献や情報開示に加え、皆様からのご意見やご要望を将来の事業活動に活かし、社会の一員として信頼を得られるよう努めていきます。

### ●ステークホルダーとの対話による相互理解

→ 継続可能な対話機会・市場に関する情報発信  
→ 当社に対する期待・ニーズ



### ステークホルダー・エンゲージメントの取り組み

ステークホルダー	主なコミュニケーションの方法	主な責任・課題
お客様	● 日常の営業活動 ● コールセンター ● 顧客満足度調査 ● 学術セミナーの開催 ● ME講習会の開催	安全・安心な製品・サービスの提供 顧客満足度の向上 苦情への対応 適切な製品・サービス情報の開示・提供
お取引先様	● 日常の調達活動 ● サステナブル調達アンケート	公正で公明な取引 サステナブル調達の推進
株主・投資家の皆様	● 株主総会 ● 決算説明会 ● 投資家向け個別説明会 ● IRイベントへの参加 ● 投資家向けウェブサイト	企業価値の向上 適正な利益還元 適時、適切な情報の開示 社会的責任投資(SRI)への対応
従業員	● 自己申告制度 ● 階層別研修の実施 ● 労使協議 ● 相談窓口の設置 ● 社内報、イントラネット	人権尊重・適切な労働慣行の推進 人材の育成と活用 労働安全衛生の確保 多様な人材・働き方の尊重
地域社会	● 地域でのボランティア活動 ● 地域行事への参加	地域社会への参画・貢献活動